

SDGs新聞

グローブライド株式会社

あきらめないで、挑戦をつづけよう！

SDGsラジオを読んでみよう！

鉄棒やとび箱、なわとびで「なかなかできないな…」と、モヤモヤした気持ちになったことはありませんか？

そんなときに大事なのが、「あきらめずに、できるまでつづけてみよう」という気持ちです。

つり具とスポーツ用品をつくる会社「グローブライド株式会社」は、子どもたちに、挑戦しつづける気持ちの大切さを伝えています。

そのひとつとして、万博で車いすテニスのプロ選手と水泳の元日本代表選手による特別授業を行いました。

いろんな壁にぶつかってもあきらめない選手たちの言葉を聞くと、私たちが生きていくうえで必要な、

「かんたんにやめずに挑戦しつづけること」や「自分を信じつづけること」の大切さを知ることができます。

グローブライドは、スポーツを通じて、子どもたちが夢や目標、未来の自分に向かって挑戦しつづけることを応援しています。

みなさんも、なにかをあきらめそうになったとき、自分を信じてがんばってみましょう！

SDGsラジオの内容を、もっと詳しく知ろう！



がぞうきんしょう とくべつじゅぎょう ようす かぶしきがいしゃホームページ
画像参照：特別授業の様子(グローブライド株式会社HPより)



がぞうきんしょう ブイアールつか くるま たいけん おこな
画像参照：VRを使った「車いすテニス」体験も行われました。
(グローブライド株式会社HPより)

だれもが一度は、鉄棒やとび箱、なわとびなどでなかなかうまくできず、あきらめそうになったことがあると思います。そんなときに大切なのが、「あきらめずに、できるまでやってみよう」という気持ちです。

つり具やスポーツ用品をつくる「グローブライド株式会社」では、スポーツを通して子どもたちに「挑戦しつづける気持ち」の大切さを伝えています。そのひとつが、万博で行われた特別授業です。車いすテニスのプロ選手と水泳の元日本代表選手が登場し、夢に向かって努力をつづけてきた体験を話しました。また、体にしょうがいがあっても、パラスポーツのようにしょうがいの度合いに合わせて、より公平になるようルールが工夫されていて、だれもがスポーツを楽しめることを教えてくださいました。

スポーツには、「できた！」といううれしさだけでなく、「できるようになるまでのがんばり」にも大切な意味があります。どんな人にも「挑戦する力」があり、それを引き出してくれるのがスポーツのすばらしさです。グローブライドでは、子どもたちが夢や目標、そして未来の自分に向かって努力をつづけられるよう、さまざまな取り組みを行っています。うまくいかなことがあっても、自分を信じて何度も挑戦する。その気持ちが、これからの世界を動かしていく力になるはずですよ。

キーワード

ばんぱく
万博

せかい くに ちいき あつ みらい ちきゅう しょうかい せかいでき ねん おおさか ひら
世界の国や地域が集まり、未来のくらしや地球のためのアイデアを紹介する世界的なイベントです。2025年に大阪でも開かれました。

くるま
車いすテニス

からだ しょうがいがある人も楽しめるように工夫されたテニスです。日本人選手が世界大会で優勝するなど、注目されているスポーツのひとつです。

パラスポーツ

からだ しょうがいのある人がするスポーツのことです。目や耳が不自由でも、腕や足にしょうがいがあっても、より公平にプレーできるようにルールを工夫することで、だれもが楽しみながらプレーできます。

対象ゴール



みなさんにできること！

うまくいかないときでも、すぐにあきらめずに、もう一度チャレンジしてみましょう。

おさらい

- グローブライドは、スポーツを通して子どもたちに「挑戦する気持ち」の大切さを伝えている。
- グローブライドは、万博で車いすテニスのプロ選手と水泳の元日本代表選手による特別授業を行った。
- あきらめずに挑戦しつづける気持ちが、世界を良くする大きな力になる。

メモ

